

がん検診に出陣じゃ！



～10月はがん検診受診率50%達成に向けた集中キャンペーン月間です～

適切な予防と検診により、がんでの死亡の多くを防ぐことができますといわれています。大切なのは、がんの予防と早期発見・早期治療です。あなたとあなたの大切な人のために、1年に1回はがん検診を受けましょう。【問】健康づくり課(古河福祉の森会館) ☎48-6882

がんを予防する

- 禁煙
- 飲酒はほどほどに
- バランスの良い食事
- 適度な運動
- 適正な体重維持



世界と比べて

がんを患う人は世界的に増えています。しかし、欧米では死亡率が下がっているのに、日本では年々増加しています。

一番の原因は、日本の「がん検診」の受診率の低さ。米国の乳がん・子宮頸がんの検診受診率が70～80%であるのに対し、日本では約半分の40%と低い水準となっています。

がん検診は重要

がんを患うリスクを下げることもできても、「絶対にがんにならない」方法はありません。そこで重要となるのが、「がん検診」です。

がんは、進行していない初期の段階で発見し、適切な治療を行うことで、高い確率で治癒します。そうした「初期」の段階で見つけるがん検診は、非常に有効といえます。

死亡率を下げるだけでなく、患者やその家族の苦痛を軽減し、生活の質を維持向上することも目的としています。

市の取り組み

～受診率向上のために
特に受診率の低い子育て世代の女性の声を聞きました～

【多くの声】



- ★子どもが一緒でも受けられるといいな。
- ★申し込み方法が分からなくて……。

【市の取り組み】



- ★乳がん・子宮頸がん検診(集団検診)で託児サービスを始めました！
- ★乳幼児健診会場で各種がん検診の申し込み受け付けを始めました！

毎日、仕事や家事や育児に忙しく、なかなか自分のからだに向き合うことが難しいですよね。市では若い世代にもがん検診を受けてもらえるよう、さまざまな取り組みを始めました。がん検診を受けることは、自分はもちろん大切な家族のためにも必要です。

まずは、検診を受けてみませんか？